

2011 G2

参考文献：Year Note・標準精神医学・標準神経内科・新薬理学入門

神経内科、精神医学、心療内科、脳外科、てんかん科各授業プリントより

1. Rorschach test について正しいもの

- (a)小児の知能検査
- (b)質問紙法による抑うつ検査
- (c)投影法による性格検査
- (d)神経画像による脳血流検査
- (e)

解答 【c】

パーソナリティ(人格)検査は大きく分けて三つに分類される。

投影法：Rorschach test、TAT、SCT

質問紙法：ミネソタ多面人格目録(MMPI)、矢田部-Guilford 性格検査

作業検査法：内田-Kraepelin 精神作業検査法

2.統合失調症について正しいもの

- a.自殺の危険性が高い疾患である
- b.前駆期がないので予防は困難である
- c.診断には幻覚か妄想のいずれかが必要
- d.原因から遺伝性と心因性に分けられる
- e.かつて「早発性痴呆」と呼ばれたように認知症へ移行する

解答【a】

- a:統合失調症は自殺のリスクは一般人口の約 10 倍である。
- b:統合失調症では特徴的な症状が揃う前に多くの患者で非特異的な症状が出現する前駆期が見られる。
- c:統合失調症に特異的な症状は出現しないので、この症状があれば統合失調症と診断できるというものはない。
- d:遺伝要因、環境要因(産科的合併症、母体のウイルス感染等)との複合的な原因で起こる一種の多因子病。
- e:器質性痴呆に認められるような知的能力の低下は示さない。

【補足：cについて

- ①幻覚 ②妄想 ③解体した会話 ④解体した行動 ⑤陰性症状 の 5 つのうち 2 つ以上が 6 ヶ月以上存在するときに統合失調症の診断となる。ただし対話性幻聴や奇異な妄想があればそれだけで診断可能。従って c は×。】

5. 正しいのはどれか？

- a. アルコール離脱症候群は...
- b. 覚醒剤精神病は覚醒剤使用をやめれば治る。
- c. アルコール離脱症候群はバルプロ酸で治す。
- d. ウェルニッケ・コルサコフ症候群は振戦せん妄から移行する。
- e. 覚醒剤患者には構成失行を認める。

解答【d】

- b: 覚醒剤精神病では、覚醒剤使用時に体験した知覚変容を使用中断後にも体験することがあり、これをフラッシュバックという。
- c: アルコール離脱症状の治療はベンゾジアゼピン大量療法。
- d: 正しい。
- e: 覚醒剤精神病は初期：覚醒、注意障害→中期：疑心暗鬼、錯覚→末期：幻覚、妄想状態を示す。

6. アルツハイマー型認知症の治療薬として適切なものを選び。

- a. ドパミン遮断薬
- b.  $\beta$  受容体遮断薬
- c. ベンゾジアゼピン系薬
- d. コリンエステラーゼ阻害薬
- e. モノアミン再取り込み阻害薬

解答【d】

アルツハイマー型認知症の治療薬としては、コリンエステラーゼ阻害薬のドネペジルを用いる。

8.神経性障害について正しいのは？

- a,ある種の神経疾患である。
- b,しばしばてんかんを合併する。
- c,ヒステリーは女性に特有である。
- d,薬物療法は必須である。
- e,精神療法が有効である

解答【e】

- a:心因性疾患であり、神経疾患ではない。
- b:?
- c:かつては女性に特有と思われており、語源にもなった。
- d:必須とは言えない。
- e:心理的な原因で起こるので、基本的には精神療法が適応となる。

9. 65歳男性。20年前から慢性閉塞性肺疾患で通院中。半月前より夜起き上がり「暴力団に狙われている」と言う。朝起きると忘れている。血液検査、血清生化学検査、頭部MRI検査で異常は見られない。

せん妄を疑った時、鑑別で正しいのはどれか。

- a.アルコール振戦せん妄はアルコール酩酊中に見られる。
- b.長谷川式簡易知能検査はせん妄中にとると認知症と鑑別できる。
- c.側頭葉てんかん直後に類せん妄状態になるので鑑別に脳波をとる必要がある。
- d.REM睡眠行動障害では寝言で夢の中の行動を言う程度で、起き上がったり徘徊したりしない。
- e.

解答【c?】

- a:振戦せん妄はアルコール離脱状態で起こる。
- b:せん妄時にとったMMSEが正確な結果を示すとは思えない。
- c:
- d:REM睡眠行動障害では、全身の筋トーンの抑制が障害されるために夢の内容が行動に表出される。(例：急に声をあげて寝室を歩き回る。)

10. 「自分は操られている気がする。不思議な感じがする。」という体験は次のどれか？

- a. 作為体験
- b.
- c. 強迫症状
- d. 離人症
- e.

解答【a】

a: 作為体験とは、自我意識の能動性が障害され、自分の思考、感情、行動が、他人や外部の力により支配されると体験する症状。(例：誰かに考えを操られる)

c: 強迫症状とは、その考えが不合理でばかばかしいと自覚できているにも関わらず、自分の意志に反して出現し、頭から離れず、無理に抑え込もうとすると強い不安が生じるもの。

d: 離人症とは、自分で考え、感じ、知覚しているという実感が喪失あるいは減弱するもの。(例：自分の体が別人のような気がする・自分が存在しているという実感がなくなり、生きているものを見ても生き生き感じられない。)

11. DLB の診断に重要なものの組み合わせは？

- a:
- b: 幻聴—緊張性症状
- c: 幻視—認知の変動性
- d: 手指失認—空間失認
- e:

解答【c】

Lewy 小体型認知症のこと。幻視が初発症状となることが多く、症状は変動しやすい。

12、てんかんの国際分類(1981 年)に関して間違いはどれか。

- A 部分発作と全般性発作に分かれる。
- B 意識障害の有無で、単純部分発作と複雑部分発作に分かれる。
- C 部分発作から全身けいれんに移行することはない。
- D
- E

解答 【c】

てんかんには部分発作から全般性発作に進展するものもあるとされている。

ほかはすべて正しい。

13、強迫性障害で正しいものを選べ。

- (a)強迫性行為では、本人が自分の意志で行為を行う。(みたいなこと)
- (b)強迫性行為は、(a)と反対のこと。
- (c)強迫性障害の…は強迫行為に分類される。
- (d)意欲低下の激しいうつ病では、作為体験として経験される。
- (e)強迫性障害では、森田療法や認知行動療法は禁忌である。

解答 【b】

強迫性障害は、強迫思考(自分でもばかばかしいと思う考えが意志に反して浮かび、考えまいとしても自分の意志ではどうにもならない状態)、強迫行為(ばかばかしいと思っ  
ていてもある行為をしないではおれない状態)を主な症状とする神経症性障害をいう。

強迫性障害などの神経症性障害はまず森田療法や、認知行動療法といった精神療法が適  
応となる。また、薬物療法も併用することが多い。

【補足：cの選択肢は「強迫性障害は強迫性人格障害に分類される」だったように記憶して  
います。cは×。選択肢aとbは何を言っているのかよくわかりませんが、DSM-IV-TRで  
示されている強迫観念の定義の中に「その人は、その強迫的な思考、衝動、または心像が  
(思考吸入の場合のように外部から強制されたものではなく)自分自身の心の産物である  
と認識している。」とあるのでaが正解なのではないでしょうか。】

14.正しいのはどれか

- 1、IQ70 は中等度精神発達遅滞である。
- 2、ダウン症には性染色体トリソミーが多い。
- 3、自閉症は母子関係が原因の心因性発達障害である。
- 4、レット障害は男児に多い。
- 5、トゥレット症候群は音韻性と運動性のチックを合併する。

解答【2】

1:中等度精神発達遅滞ではIQは35から49とされている。

2:21トリソミーが原因であることが多い。

3:自閉症の基本障害は言語/認知障害機能の障害であるとされ、母子関係とは関係がない。

また、双生児研究では、一卵性双生児の自閉症の一致率は高く、二卵性双生児の一致率は低いことから、何らかの遺伝要因が関与しているものと考えられる。

4:レット症候群は女児のみに発症する。

5:トゥレット症候群において、運動チックと音声チックは同時に存在しなくてもよい。

【補足：Down症は21trisomyなので、性染色体ではないですね、、、。Tourette's 障害についてDSM-IV-TRでは「多彩な運動性チック、および1つまたはそれ以上の音声チックが、同時に存在するとは限らないが、疾患のある時期に存在したことがある。」としているので5を○として良いのではないのでしょうか。】

15. 13才男児。不登校で母親が心配し、病院につれてこられた。表情は暗い。医師との会話では、質問に対してはスラスラと応じる。しかし、時に主語がないなど理解が困難な時がある。また、たまに会話にならない時がある。

学校では小学校より友達になじめず、いじめられることもあった。友人の忠告に対して不当な怒りを示したこともあった。

発達発育は正常である。学校の成績は、算数がトップクラスであり国語は非常に悪い。

適切な診断と治療はどれか。

- a. アスペルガー障害であり、患児の環境にあわせた助言、教育を行う。
- b. アスペルガー障害であり、薬物療法を中心とした治療を行う。
- c. うつ病であり、抗うつ薬を投与する。
- d. ADHD であり、患児の環境にあわせた助言、教育を行う。
- e. ADHD であり、メチルフェニデートを中心とした薬物療法を行う。

解答 【a】

物事に関する好き嫌いが激しい、対人関係に問題あり、大きな言語発達障害が見られないことからアスペルガー症候群と思われる。小児の心身症に対しては薬物療法は補助的で、心理社会的介入が中心となるので a が正解と思われる。

16 もともと真面目かなにかの気質のある主婦で、新居に移るからと頑張っていた。しかし下痢やきもちわるいなどの症状がみられた。

血液、CT など簡単に検査したところ異常はない。プライマリケアの専門医として対応すべきことはどれか

- 1 これは精神疾患であるプライマリケアの担当の私では対応できないと明確に告げる
- 2 患者の精神状態を伺うが希死念慮については聞かない
- 3 内分泌疾患の既往や家族歴があるか聞き、あるなら調べる
- 4 SPECT などもっと精密な検査をする。
- 5 下剤や抗なんとか薬で対処療法し、2か月ほど我慢するように伝える。

解答 【c】

心因性に症状が起こる場合もあるが、まずは器質的疾患の検索を続けるのが妥当だろう。



17. 20 歳女性、午前 3 時にパソコンゲームをやっていて意識消失、痙攣を起こして救急車で来た。手がしびれている。最近朝起きると手が重い。

正しいのは？

- a てんかんの既往が無いからてんかんではない。
- b パソコンによる光過敏発作
- c 過換気でビルドアップあれば血管障害
- d 脳波異常ないからと言っててんかんを否定しない
- e 脳波異常なければ画像検査いらない

解答【d?】

脳波異常は発作時のみに出るものもあるので。

【補足：d は卒試前の講義でも言っていたので否定しようがありません。問題は選択肢 b です。てんかん症候群の国際分類の中に「4.1 状況関連性発作」という項目があります。てんかん素因のある人がある特殊な状況下においてのみ発作を生ずるてんかん関連病態のことです。熱性けいれんや子癇発作、アルコール離脱痙攣が一般的ですが、光誘発性痙攣というものも含まれます。光過敏性のある、主に若年者が間歇光刺激を受けることで発生する痙攣です。いわゆるポケモンショックと同じ病態です。本症例もこれに当てはまる可能性はあります。ただ、「朝起きると手が重い」という症状もあるのでなんとも言えませんが。当然、診断のためには脳波をとったり症状を誘発させたりする必要があると考えられ、現段階で b のように決め付けるのは早計とも思われます。長々書いて申し訳ないですが、やはり正解は d として良いのではないのでしょうか。】

18.睡眠障害について正しいものはどれか。

- a.いわゆる時差ぼけは非 24 時間型睡眠覚醒障害である。
- b.
- c.睡眠時無呼吸はナルコレプシーの原因になる。
- d.遅刻常習者の一部には睡眠相後退症候群がみられる。
- e.睡眠障害の治療にはメラトニンと低照度照射が用いられる場合がある。

解答【d】

a:非 24 時間睡眠覚醒症候群とは毎日の入眠と起床の時刻が少しずつ遅れていくという病態であり、当てはまらない。

d:睡眠相遅延症候群とは社会生活が要求する時間に比べて個体の睡眠覚醒スケジュールが遅れた位相に固定されるという病態である。明け方に至るまで入眠できず、一度眠りこむと昼ごろまで目覚めない。

e:概日リズム位相を前進させるために高照度照射を用いる。メラトニンは睡眠障害には無効である。

20.向精神病薬について正しいもの。

- a.第一世代抗精神病薬は陰性症状を改善するが、陽性症状は改善しない。
- b.第二世代抗精神病薬はドーパミン遮断作用がないので、錐体外路症状はない。
- c.三環系抗うつ薬は抗コリン作用が弱いので、口渇、便秘、意識障害を起こしがたい。
- d.炭酸リチウムは双極性障害の予防になる。
- e.SSRI はセロトニン症候群の治療には無効である。

解答【d、e】

一つ選べだったのですが、正解が二つになってしまいました。

- a:第一世代抗精神病薬は、主に幻覚、妄想といった陽性症状に効果がある。
- b:第二世代抗精神病薬は、ドーパミン受容体遮断作用とセロトニン受容体遮断作用を持ち、非定型抗精神病薬と呼ばれる。錐体外路症状などの副作用が出現しにくく、陰性症状に対してもやや有効性が高い。
- c:三環系抗うつ薬の副作用として抗コリン作用は有名。口渇、便秘、尿閉、霧視といった副作用が現れやすい。
- d:炭酸リチウムは双極性障害の躁病相、うつ病相のどちらにも効果があり、双極性障害の予防に有効であることが証明されている。
- e: セロトニン症候群は一般的に、セロトニン作動系薬(SSRI や SNRI などの抗うつ剤等)の過剰投与、またはそれらの薬品と他の薬品との相互作用によって発生する。セロトニン症候群の治療はまず原因薬剤の投与中止。

2 1. 躁病エピソードについて正しいもの

- 1.意識障害に伴うせん妄の一種である
- 2.軽症躁病には、抑うつ症状も同時に混在する
- 3.極期には・・・病症状を伴う
- 4.尊大、・・・さらには誇大妄想を伴う
- 5.常同行動、支離滅裂、解体症状を伴うのが特徴

解答【d?】

a:躁病エピソードに意識障害は伴わない。

b:躁病エピソードには、躁病相(気分が高揚する、開放的になる、怒りっぽくなる状態の程度が強く、持続的なまま1週間以上続く)、軽躁病相(期間が4日以内で、社会的、職業的機能障害を起こすほどではない)、混合病相(双極性障害の経過中にうつ病の症状と躁病の症状が入り混じっている)がある。抑うつ症状を伴うのは混合病相であり、軽症躁病の診断基準には混合病相を伴わないとある。

d:過度の自尊心、誇大妄想は躁病の特徴の一つであり、おそらくこれが正解だろう。

e:躁病では注意散漫、観念奔逸などが特徴である。常同行動は自閉症、支離滅裂は統合失調症に特徴的。

2 2. 三環系抗うつ薬と比べて、SSRI に副作用の頻度が多いものは？

- 1.便秘
- 2.吐気
- 3.排尿障害
- 4.立ちくらみ
- 5.目のかすみ

解答【2】

抗コリン作用でないものを選ぶ。三環系抗うつ薬では起立性低血圧も合併する。

23 ドパミン神経経路に属さないのはどれか

- a 中脳－辺縁経路
- b 中脳－皮質経路
- c 中隔－海馬経路
- d 黒質－線条体経路
- e 隆起部－漏斗部－下垂体経路

解答【c】

DA 神経系は大きく分けて以下の4種類の経路が存在する。

- ① 黒質線状体路
- ② 中脳(腹側被蓋野)－大脳辺縁系
- ③ 中脳(腹側被蓋野)－前頭葉
- ④ 視床下部－正中隆起－下垂体

24. 向精神病薬投与で注意することは？

- 1. アドヒアランス・・・を守るべき
- 2. プラセボ効果が30~40%ある
- 3. 複数薬使用する場合は相互作用に気を付ける
- 4. 老人では血中濃度が若者と比べてさがる
- 5. 単剤で使用し、薬の効果発現が現れるまでみる

解答【c】

向精神病薬とは中枢神経に作用して精神機能に変化を及ぼす薬物の総称。

3:正しい。

4:老人では薬物の代謝能が低下しており、血中濃度が高くなりやすいので注意する。

5: 統合失調症に用いられる抗精神病薬は原則として単剤で行い、効果判定には有効量を4~6週間続けた後に行う。薬の効果発現は薬剤によってない場合もある。

25. 以下の薬の組み合わせで不適当なものは

- a アンフェタミン MDMA 受容体
- b 抗鬱剤 セロトニン受容体
- c 認知症 抗コリン剤
- d 神経症 カテコラミン受容体
- e パーキンソン ドパミン作動薬

解答【c】

c:認知症にはコリンエステラーゼ阻害薬を使う。  
他の選択肢は正しい。

26.PTSD でみられないのはどれか。

- 1.罹患率は女性に男性の二倍である。
- 2.悪夢を伴う睡眠障害がある。
- 3.80%にうつ、不安障害、物質依存がみられる。
- 4.症状は暴露直後にあらわれる。
- 5.脳波は正常である。

解答【4】

4:心的外傷後、数週から数カ月の潜伏期を経た後に症状が発現する。  
その他の選択肢は正しい。

28. てんかんの原因とならないものはどれか

- a. 小脳梗塞
- b. 海馬硬化症
- c. 前頭葉腫瘍
- d. 側頭葉海綿状血管腫
- e. 頭頂葉皮質形成異常

解答【a】

てんかん発作は大腦皮質における神経細胞の異常な興奮によって起こる。大腦障害でない a を選ぶ。

29.

痙攣発作を起こした患者に対する対応として正しいものはどれ？ 2つ選べ

- 1 眼鏡を外す
- 2 頭を氷枕で冷やす
- 3 仰向けにして押さえてける
- 4 湯飲み茶碗を遠くにどかす
- 5 舌を嚙まないようにする為ため、タオルを口のなかにつめる

解答【1.4】

卒前講義にて、押さえつける、口にもものをつめてはいけないと言っていた。怪我の予防として 1.4 を行うと思われる。

30.アルツハイマーで特徴的なのは？

- 1.レビー小体
- 2.尾状核萎縮
- 3.アミロイド
- 4.シヌクレイン
- 5.グリア細胞封入体

解答【3】

アルツハイマー病の組織学的特徴に、アミロイド沈着(老人斑)、神経原線維変化、神経細胞の脱落がある。

32. 26 歳女性、頭痛を主訴に来院した。高校の頃から拍動性の頭痛に悩まされており、半日ほどで回復していた。頭痛前は目の前がチカチカし、頭痛中は吐き気を伴う。いまは意識清明で頭痛はない。神経学的所見に異常を認めない。診断はどれか。

- a, 群発頭痛
- b, クモ膜下出血
- c, 脳腫瘍
- d, 三叉神経痛
- e, 片頭痛

解答【e】

若年女性、閃輝性暗点、拍動性頭痛、消化器症状より、片頭痛が最も考えられる。



33. 正しいものを選べ。

- a,  $\alpha$  波は 14～20Hz である。
- b, 過呼吸により  $\alpha$ -blocking が起こる。
- c, 脳死状態では側頭葉に棘波がみられる。
- d, 点頭てんかんでは前頭葉に棘徐波がみられる。
- e, 光刺激・過呼吸はてんかん波誘発に有効である。

解答【e】

- a:  $\alpha$  波は 8～13Hz である。
- b: 健常者では安静閉眼時には  $\alpha$  波が後頭部優位に出現する。開眼すると  $\alpha$  波減衰( $\alpha$  blocking)がおこる。過呼吸では脳波の振幅が増大し、周波数が遅くなる build up が起きる。
- c: 脳死状態では平坦脳波であることが必須である。
- d: 点頭てんかん(West 症候群)では、hypsarrhythmia がみられる。
- e: 正しい。

34. 41 歳の男性。会議中に突然の頭痛を感じ、後頭部から頸部にかけての痛みと身体浮動感を自覚するようになった。身体診察上、左方注視性眼振、滑動性眼球運動、構音障害、軽度の体幹失調を認める。

脳動脈造影では、動脈解離と近傍の血栓形成が認められた。

頭部単純 MRI（軸位断）を示す。（左延髄外側に high intensity）

この病態の責任血管として考えられるのはどれか。

- a. 脳底動脈
- b. 左椎骨動脈
- c. 左前下小脳動脈
- d. 左上小脳動脈
- e. 右後下小脳動脈

解答【b】

左延髄外側の支配血管として、左椎骨動脈、左後下小脳動脈が有名。前下小脳動脈は、虫部錐体、虫部隆起、片葉、小脳半球の下面の一部に分布する血管。

【補足：問題文では「脳動脈造影では、…」とあるのに、脳動脈造影の画像は示されなかった謎の問題。】

35. 22 歳女性。20 歳で左眼視力低下。21 歳で四肢筋力低下、排尿障害、臍より下の感覚障害。ステロイドで症状軽快。髄液オリゴクローナルバンド陽性。予後を改善するのは？

1. コルヒチン
2. シスプラチン
3. メソトレキセート
4. インターフェロン  $\beta$
5. インターフェロン  $\gamma$

解答【4】

症状、オリゴクローナルバンド陽性より MS。

再発予防・進行防止には IFN- $\beta$  が用いられる。

36 内頸動脈系の TIA の臨床症状で頻度の低いもの

1. 失語
2. 半身麻痺
3. 半身知覚障害
4. 片側視覚障害
5. 回転性めまい

解答【5】

内頸動脈系では一側での運動、感覚障害、失語、失認といった大脳皮質症状と片側の一過性黒内障が特徴的。

椎骨動脈系では両側性に症状が出現し、回転性めまい、構音障害、嚥下障害などの脳神経症状が特徴的。

38 パーキンソンが悪化するもの

- a カテコールアミン-メチルトランスフェラーゼ阻害薬
- b ブチロフェノン系薬剤
- c 抗コリン薬
- d MAO 阻害薬
- e SSRI

解答【b】

ブチロフェノン系(ハロペリドール)は抗精神病薬であり、Parkinson 症候群を引き起こす。

Parkinson 症候群を引き起こす薬剤は、抗精神病薬(フェノチアジン系:クロルプロマジン、ブチロフェノン系:ハロペリドール、ベンザミド系:スルピリド)や降圧薬( $\alpha$ メチルドパ、レセルピン)などがある。

40. 被核出血を起こすレンズ核線条体動脈が分枝するのは？

- a 前大脳動脈
- b 中大脳動脈
- c 後大脳脈
- d 内頸動脈
- e 外頸動脈

解答【b】

- ・被殻出血－レンズ核線条体動脈(中大脳動脈からの分枝)
- ・視床出血－視床穿通動脈(後大脳動脈からの分枝)

41. 以下の選択肢の中で正しい組み合わせを選べ。

- a. 普通型片頭痛—高齢者に多い
- b. 群発頭痛—女性に多い
- c. 筋収縮性頭痛—後頭部鈍痛
- d. 脳腫瘍による頭痛—夕方が多い
- e.

解答 【c】

a:片頭痛は若年女性。

b:群発頭痛は中年男性。

c:筋収縮性頭痛は緊張型頭痛の以前の名称。通常両側性で、後頭部、前頭部、あるいは頭部全体の圧迫性頭痛。

d:脳腫瘍による頭痛は朝方多い。

42 62歳女。3年前からもの忘れ。2年前からふらつき。1年前からよく転ぶようになった。

MMSE 15/30 大球性貧血。

最も有用な検査は？

- 1 MRA
- 2 髄液検査
- 3 タップテスト
- 4 ビタミンB1
- 5 内因子抗体

解答 【5】

大球性貧血と神経症状から、巨赤芽球性貧血による亜急性脊髄連合変性症が疑われる。

巨赤芽球性貧血は VitB12 欠乏性と葉酸欠乏性のものが存在する。

舌炎などの消化器症状は両者で見られるが、亜急性連合性脊髄連合変性症のような神経症状は VitB12 欠乏で主に見られるため、VitB12 吸収障害の検索として内因子抗体の検査を行うのがよいと思われる。

43 43歳の男性。2週間前から感冒症状があった。3日前に両手指尖部にしびれ感が出現した。昨日は握力が低下し、下肢脱力感を覚えた。今朝起床時に布団から立ち上がることができず、妻に介助されなければ歩けなくなった。意識清明、中程度の四肢筋力低下、四肢遠位部の軽度の感覚鈍麻および四肢腱反射の消失を認める。排尿障害はない。診断に有用な検査はどれか。

- A 頸部 MRI
- B 脳脊髄液検査
- C 血液培養検査
- D 末梢神経生検
- E

解答【B】

先行する感冒症状より2週間後の感覚異常、下肢の脱力(弛緩性麻痺)よりギランバレー症候群と思われる。ギランバレー症候群では脳脊髄液検査において、タンパク細胞乖離(タンパク↑、細胞数↑)が見られる。糖は正常である。数週から数カ月で治癒することが多く、侵襲の強い末梢神経生検は行うことは少ない。

44 筋萎縮性側索硬化症について正しいものはどれか？

- 1 症状は寛解と増悪を繰り返す。
- 2 脳脊髄液検査でタンパク細胞解離を認める。
- 3 針筋電図で筋自発電位を認める。
- 4 末梢神経生検で脱髄所見を認める。
- 5 治療にはアシクロビルを用いる。

解答【c】

- 1:症状は進行性である。
- 2:タンパク細胞乖離はギランバレー症候群などの所見である。
- 3:ALSでは針筋電図にて安静時の線維自発電位が認められるのが特徴。
- 4:脱髄疾患ではないので認められない。
- 5:ALSの治療はグルタミン酸拮抗薬が有効である。

45 10M 満期産、仮死。皮膚に白斑が二つ。前屈すると両手を上げる発作が一日数回。脳波でヒプサリズミア。間違っているものはどれか。

- a MRI で脳室、皮質に病変
- b 心筋壁に境界明瞭な腫瘍
- c 脳脊髄液において細胞数、タンパク数軽度上昇
- d ほぼ対照的な発作
- e 家族歴がある

解答【c】

葉状白斑などの所見より、結節性硬化症に合併した West 症候群と思われる。

結節性硬化症において、脳脊髄液検査で異常所見があるという記述は見当たらなかった。

その他の選択肢は正しいので、c が正解と思われる。

問題 46 40 歳の男性。30 歳頃から前頭部の毛髪が薄くなってきた。1 年ほど前から手を強く握るとすぐには開きにくいことに気づいた。1 か月前からペットボトルの蓋を開けにくくなったことに気づいた。

本症例における筋電図所見として適当なのはどれか？

- a.
- b. 陽性鋭波
- c. 反復放電
- d. ミオトニー放電
- e. 偽ミオトニー放電

解答【d】

若年での前頭部の脱毛、手を握ると開きにくい(手指筋のミオトニア)、ペットボトルの蓋を開けにくい(遠位筋優位の筋力低下)より、筋緊張性ジストロフィーと思われる。筋緊張性ジストロフィーは筋電図でのミオトニー電位にて確定診断。

48 12歳女児10日前手足口病にかかり、5日前には水泡は消退した。昨夜からふらつきがみられ、今朝は立ち上がれなくなった。ろれつが悪く、水平眼振がみられる。指鼻試験、膝踵試験はぎこちない。心雑音(-)、項部硬直(-)、MRIのT2強調で両小脳半球に淡い高信号がみられる。脳脊髄液所見：圧120mmH<sub>2</sub>O、細胞20/mm<sup>3</sup>(単核球19)、タンパク30くらい、糖60くらい(血糖90くらい)

正しいのはどれか。

- a. 予後は良好である
- b. VitB<sub>1</sub>の大量投与を行う
- c. 緩徐な経過をたどる
- d. てんかんの重積を繰り返す
- e. 抗生剤を投与する

解答【a】

若年発症、先行するウイルス感染、歩行障害、異常眼球運動、指鼻試験、膝踵試験の結果、より急性小脳失調症が疑われる。

急性の小脳症状を呈し、1～2か月で70%が完全治癒する予後良好な疾患である。症状が持続する場合はステロイドを用いる。

49 嚥下困難、眼瞼下垂の女性。夕方になると症状増悪  
治療法として不適切なのは？

- 1. ChE阻害薬
- 2. ステロイド
- 3. 胸腺摘出
- 4. 血漿交換
- 5. カリウム投与

解答【5】

嚥下困難、眼瞼下垂が夕方になると増悪するので重症筋無力症が考えられる。胸腺腫の30%に合併し、治療として1～4は正しい。

50.脳血管性認知症の症状として特徴的でないものはどれか？

- a.尿失禁
- b.急激な発症
- c.動揺性の経過
- d.局所神経徴候
- e.高血圧

解答【d】

脳血管病変であり、局所神経徴候は特徴的ではない。

【補足：Hachinski ischemic score を意識した問題と考えられます。

・急激な発症（2点）　・階段状悪化（1点）　・経過の動揺（2点）　・夜間せん妄（1点）　・人格の比較的保持（1点）　・抑うつ状態（1点）　・身体的愁訴（1点）　・情動失禁（1点）　・高血圧（1点）　・卒中発作の既往（2点）　・随伴した明らかな動脈硬化（1点）　・局所神経症状（2点）　・局所神経徴候（2点）

総得点7点以上を脳血管性認知症、4点以下を老年認知症としています。

以上からaが正解と考えられます。】

51. 神経性無食欲症の診断基準として正しいものを選び。

- a.下垂体機能低下症がみられる。
- b.10%以上の体重減少を伴う。
- c.経過中は無月経のままである。
- d.ダイエット歴が1回以上ある。
- e.制限型と下剤乱用型に分類される。

解答【c】

[http://www.nanbyou.or.jp/pdf2/072\\_1.pdf#search='神経性食欲不振症 診断基準'](http://www.nanbyou.or.jp/pdf2/072_1.pdf#search='神経性食欲不振症%20診断基準')を参照。



(52) IBS に関して誤っている選択肢はどれか。

- a. 日常生活に大きな影響を与える。
- b. 大腸にのみ限局した病変である。
- c. 便秘型、下痢型、混合型の三種類がある。
- d. 消化管内臓知覚の過敏により生じる。
- e. 心理的、社会的ストレスで増悪する。

解答 【b】

IBS の定義として腸管に器質的病変は見られない。

(55) 心身症に関係あるもの

- a. 内痔核
- b. 胃ポリープ
- c. 機能性胃腸症
- d. 胆石症
- e. 食道アカラシア

解答 【c】

FD の定義は上腹部愁訴があり、器質的あるいは生化学的異常がないことであり、心身症との関連が深い。

(56) 過敏性腸症候群 (IBS) に出現しにくい症状はどれか。

- a. 抑うつ
- b. 焦燥
- c. 予期不安
- d. 広場恐怖
- e. 希死念慮

解答 【e】

IBS ではパニック症状、不安症状、うつ症状が合併する。

(57) パニック障害について誤っているものを答えなさい。

- a. 森田療法は適応がある。
- b. 脱感作療法は有効である。
- c. 薬物治療には抗うつ薬を用いる。
- d. 作業療法が有効である。
- e. 認知療法が有効である。

解答【d】

作業療法は作業を通して病状の改善を目指す治療であり、就労支援や訓練に用いられる。その他は神経症の治療に用いられる。

(58) 摂食障害でみられないのはどれか

- a.  $\text{HCO}_3^-$ 増加
- b. アミラーゼ増加
- c. アルブミン低下
- d. カリウム低下
- e. 副甲状腺ホルモン増加

解答【a?】

【補足：まず DSM-IV-TR では、摂食障害は神経性無食欲症、神経性大食症、特定不能の摂食障害を含みます。自己誘発性嘔吐を反復する場合、低カリウム性アルカローシスを呈します。従って a/d は正しい。また血中アミラーゼは増加、Alb は低下します。よって b/c も正しい。神経性食思不振症では骨密度は低下しますが、血中 PTH や Vit.D は通常、正常範囲となります。従って正解は e。】

(59) DSM-Ⅳ-TR のパニック発作診断基準に含まれない症状はどれか。

- a.嘔気
- b.冷感
- c.窒息感
- d.筋肉の緊張
- e.不潔に対する恐怖

解答【e】

不潔に対する恐怖は診断基準には含まれない。その他は診断基準にふくまれる。

【補足 : DSM-IV-TR ではパニック発作の症状として、1 動機 2 発汗 3 身震い 4 息切れ感 5 窒息感 6 胸痛または胸部不快感 7 嘔気または腹部不快感 8 めまい感や気が遠くなる感じ 9 現実感消失 10 気が狂うことに対する恐怖 11 死ぬことに対する恐怖 12 異常感覚 13 冷感または熱感 が挙げられています。「筋肉の緊張」は全般性不安障害の 1 症状として挙げられています。e は何かの診断基準としては挙げられていないようです。従って d/e が正解となってしまうのですが、2 つ選べの指示は無かった気がするな、、、。再現は正しいと思うのでもしかしたら不適切問題かも。】

62.心身症について誤っているものを選べ

- a. 生活習慣病も広義の心身症に含まれる
- b. 心身症は器質性・機能性
- c. 心身症は精神疾患が原因のものも含まれる
- d. 心身症は社会的因子によるものも含まれる。
- e. 心身医学は原因が心理的、社会的因子であるものも含めて治療する

解答 【c】

心身症とは身体症状を主とするが、その診断や治療に心理的因子についての配慮が特に重要な意味を持つ病態と定義されている。すなわち、心身症とは身体疾患であり、その発生や経過に心理社会的因子がかかわっているような症例のことをいう。

a:生活習慣病の症状と、心身症の症状は類似している。生活習慣のゆがみに日常生活のストレスが大きく関わるため、生活習慣病の中に心身症とみなすケースが含まれるのは自然である。

b:心身症は体質的、身体的な基盤があつて、これに心理的因子、情動的因子が加わって生じる。

c:心身症の定義では神経症やうつ病といった精神障害に伴う身体症状は除外すると付記されている。

d、e:上記解説の通り。

65. 心身医学的治療で誤っているものは？

- a. 認知療法
- b. 行動療法
- c. 会話療法
- d. 家族療法
- e. 自律訓練法

解答 【c】

心理的知識や心理学的手法を用いて、心理的な問題を持つ人に行う治療。

理論・技法的体系によって分類される。認知療法、行動療法、家族療法、自律訓練法はこのカテゴリーに含まれる。家族療法は、患者の問題が家族関係の歪みから生じている場合に、家族への治療的介入を行うものである。

66. 56 歳女性。降圧薬内服中。血圧が上がると頭痛がすると訴えるが、収縮期血圧は 140mmHg を超えない。適切な対応は。

- a. 降圧薬を変更する。
- b. 患者の訴えを否定する。
- c. 発作が起こった時の状況を詳しく聞く
- d. 食事や生活習慣について聞く

解答【c】

頭痛には病変に起因しない一次頭痛(片頭痛、緊張型頭痛、群発頭痛)と何らかの病変に起因する二次頭痛がある。本例では血圧コントロールは良好であるので、高血圧と頭痛の関連は少ない可能性が高い。頭痛の原因を鑑別するために発作が起こった時の状況を詳しく聴取するのが妥当と思われる。

67. Walter B Cannon の言う急性ストレスに対する緊急反応で間違っているものを選べ。

- a. 血糖値上昇
- b. 縮瞳
- c. 心拍数上昇
- d. 気管支拡張
- e. 消化管分泌低下

解答【b】

W.B.Cannon: 急性ストレスによる緊急反応はストレス下の交感神経系の興奮であることを提唱。

緊急反応(Fight of Flight)では、瞳孔散大 消化液分泌抑制 消化管運動機能低下 心拍出量増加 血圧上昇 血糖上昇などが起こる。

68. QOL(quality of life)について誤っているものをひとつ選べ。

- a. SF-36 は代表的な全般的 QOL 尺度のひとつである。
- b. QOL は、患者の視点に基づいたアウトカム指標になりうる。
- c. QOL には、日常生活機能、社会的機能など様々な要素がある。
- d. QOL は、慢性疾患の治療効果の評価尺度として用いられる。
- e. 疾患特異的 QOL 尺度を用いて、様々な疾患患者の QOL を比較できる。

解答【e】

a:QOL 評価には全般的尺度と疾患特異的尺度があり、全般的尺度には代表的なものとして SF-36 や、その短縮版の SF-8 がある。

b:正しい。

c:正しい。

d:正しい。

e:疾患特異的 QOL 尺度では患者それぞれの QOL の比較はできない。

69. 過敏性症候群について正しいものはどれか。

- a. 有病率は大腸がんよりも低い。
- b. 患者の受診率が高い。
- c. 高齢者になるほど多くみられる。
- d. 本疾患を伴う女性は下痢が多くみられる。
- e. パニック症候群に合併する。

解答【e】

56 の類題。

a:健常人の 10%が本症であるとの報告がある。

c:思春期や中年の女性に多い。ストレスの多い 30 代男性にもしばしばみられる。

e:正しい。

【補足：d について、下痢型は男性に、便秘型は女性に多いとされています。よって d は間違い。】

70. 神経伝達物質について正しいものはどれか

- a. ストレスでCRHの分泌は低下する
- b. アセチルコリンは交感神経節後線維から放出される
- c. アドレナリン・ノルアドレナリン・ドーパミンはインドールアミンである
- d. 抑うつ・不安の症状の発現にセロトニン・ノルアドレナリンの関与が示唆されている
- e. ベンゾジアゼピン系抗不安薬はGABA受容体を抑制する。

解答【d】

うつ病の治療に対してSSRIやSNRIが用いられていることからdは正しい。

【補足：cについて、インドールアミンではなくカテコールアミンです。一応。】

71 誤っているものを一つ選べ

- a. 仔マウスを母親から引き離すと、GHが上昇し成長が促進する。
- b. 長期のストレスにさらされた方が、短期間のストレスの場合よりストレス性高血圧を呈しやすくなる。
- c. 電気ショックを制御できない場合の方が、制御できる場合より胃潰瘍に罹患しやすくなる。
- d. 電気ショックを制御できない場合リンパ球増加が抑制されるが、制御できる場合は抑制されない。
- e. 電気ショックやストレスは痛覚に関係する。

解答【a?】

【補足：知らんがな。

b/c/e は正しいということでもいいんじゃないでしょうか、常識的に。dは何言ってるのかよくわからないんですよ。「電気ショックを制御する」ってのを何を持って判断しているのかがまずわからない。でもやっぱaが誤りと考えるのが普通だと思います。aが正しいなら子マウスすべて親から引き離すべきってことですからね。

てか、この選択肢見て思い出したんですけど、G1で再現されていなかった問題（愛情遮断症候群 s/o の症例）の選択肢に「患児を親から引き離すと身長が伸びる」みたいなのがありました。一時的に養育者と引き離して施設で保護すると、急速な身長の伸びなどがみられることもあるみたいなので多分これが正解。】

73 ファンクショナルディスペプジアについて誤っているものはどれか。

- a 消化管調整薬を使う
- b 抗うつ薬を使う
- c プラセボ効果あり
- d ヒスタミン作動薬を使う
- e ストレスによって増悪するものが多い。

解答【d】

機能性胃腸症のこと。機能性胃腸症とは、上腹部愁訴があり、器質的、生化学的異常がないものをいう。

治療としては、消化管運動機能賦活、胃酸分泌抑制、*H.pylori* 除菌、心理療法、抗うつ薬、Narrative Based Medicine がある。よって、胃酸分泌を促進する d が間違い。

74 .Parkinson 病に対して手術を行う部位はどれか。

- a.視床下核
- b.帯状回
- c.黒質
- d.海馬
- e.

解答【a】

Parkinson 病に対して薬物療法で改善しない、または副作用が強い症例に対して視床下核刺激術(VL)が行われる。よって a が正解。



75 側頭葉てんかんの外科的治療で正しいもの

- a. 脳梁離断術
- b. 海馬切除術
- c. 扁桃体切除術
- d. 軟膜下多切術
- e. 深部刺激療法

解答【b】

77. 小児に好発する脳腫瘍はどれか。

- a. 神経膠芽腫
- b. 髄芽腫
- c. 下垂体腺腫
- d. 髄膜腫
- e. 聴神経鞘腫

解答【b】

脳腫瘍で、小児に好発するものに、胚細胞腫瘍、星細胞腫、髄芽腫、上衣腫、頭蓋咽頭腫などがある。b 以外の選択肢はいずれも成人に好発する脳腫瘍である。

79 38 歳男性。交通外傷で頭部損傷。痛み刺激に対して開眼しない。呼びかけに対しても反応せず、発音（発声？）もしない。痛み刺激に対して払いのけようとする。この患者の JCS と GCS は？

- a.JCS100 と GCS6
- b.JCS100 と GCS7
- c.JCS200 と GCS6
- d.JCS200 と GCS7
- e.JCS100 と GCS5

解答【b】

痛み刺激に対して払いのけようとするので、JCS はⅢ－100。

GCS は、痛み刺激で開眼しないので開眼機能は 1 点。発声なしなので言語機能は 1 点。痛み刺激で払いのけようとする＝痛み刺激の部位がわかっている所以運動機能は 5 点。よって GCS は E1V1M5 で 7 点である。

80 頭蓋咽頭腫で誤っているのはどれか

- 1) 両耳側半盲をきたす
- 2) 子供に多くみられ、成人にほとんど認められない
- 3) 摘出手術後、尿崩症をきたすことがある。
- 4) 水頭症をきたす
- 5) 単純 X 線写真で、saucer-like sella を認める

解答【b】

a:視神経交叉部圧迫症状。

b:5～15 歳の小児に好発する。成人発症もみられるので誤りと思われる。

c:頭蓋咽頭腫の手術の合併症として、髄液漏、出血、下垂体機能低下による尿崩症、視力・視野障害の増悪、嗅覚異常、静脈血栓症などがある。

d:腫瘍によって第三脳室が閉塞すると頭

蓋内圧亢進、脳浮腫が起こる。

e:saucer-like sella とはトルコ鞍の平皿状変形のこと。頭蓋咽頭腫において、頭部 X 線写真での特徴的な所見である。

81 脊髄腫瘍について誤っているもの。

1. 髄膜腫-----硬膜内髄外腫瘍である。
2. 神経鞘腫-----主に脊髄前角に発生する。
3. 上衣腫-----脊髄髄内腫瘍の半数以上を占める。
4. 海綿状血管腫---脊髄髄内出血をきたす。
5. 血管芽腫-----脳血管造影が診断に有用である。

解答【b】

- a:正しい。
- b:神経鞘腫は主に神経根症状が現れるので、脊髄後根に発生しやすいと思われる。
- c:正しい。脊髄髄内腫瘍の約 63%を占めるといわれる。
- d:正しい。海綿状血管腫は脊髄髄内腫瘍であり、出血を来すと脊髄髄内出血となる。
- e:正しい。椎骨動脈造影による腫瘍濃染と avascular area が特徴である。

82. 正常圧水頭症について誤りを一つ選べ。

- a 脳室は拡大していない。
- b 適切な処置を行えば予後は良好である
- c 痴呆、尿失禁、歩行障害などを呈する
- d くも膜下出血後に発症する
- e 内視鏡的第三脳室開窓術は効果がない

解答【a】

- a:正常圧水頭症とは、頭蓋内の脳脊髄腔は異常に拡大しているが、髄液圧は正常の状態をいう。
- b:記述通り。続発性の正常圧水頭症であれば、1~2 年以内に脳室ー腹腔シャントを施行することで症状の回復が期待できる。
- c:正常圧水頭症では、歩行障害、尿失禁、認知症が trias である。
- d:くも膜下出血の後期合併症として重要である。
- e: 内視鏡的第三脳室開窓術は閉塞性水頭症が適応である。

83. 脳梗塞について正しいものを選び。

- a 心原性の頻度はアテロームの頻度の半分程度である。
- b 日本では欧米に比べてアテロームの頻度はすくない。
- c 原因別の3タイプで頻度は1:1:1である。
- d アテローム脳梗塞に抗血栓薬は有効でない。
- e 塞栓性梗塞に抗凝固薬は有効でない。

解答【c】

a:year note では、ラクナ梗塞とアテローム血栓性脳梗塞と脳塞栓症の頻度は30~40%、30~40%、30%となっている。

c:脳外科 SGT 最終日の講義では3タイプの頻度は1:1:1と言っていたのでこれが正解。

d:アテローム血栓性脳梗塞では抗血栓薬として抗血小板薬(アスピリン)を用いる。

e:塞栓性脳梗塞では抗血栓療法として抗凝固薬(ワーファリン)を用いる。

84. 右同名半盲をきたすのは

- A 右蝶形骨縁動脈
- B 右内頸動脈
- C
- D
- E 左後大脳動脈

解答【E】

後頭葉障害では視野欠損として患側と反対の同名半盲がみられる。後頭葉の支配血管は後大脳動脈である。よってEが正解。

86. 頭頂葉障害でおこるものを1つ選べ。

1. 感覚性失語
2. 左右失認
3. 対側片麻痺
4. 排尿障害
5. 聴力障害

解答【2】

頭頂葉障害では、Broca 失語(運動失語)、失読や Gerstmann 症候群(手指失認、左右失認、失書、失算)が現れる。

87. 次のうち水頭症の治療として適切でないものはどれか？

- (a) 開頭減圧術
- (b) 脳室腹腔短絡術
- (c) 第3脳室底開窓術
- (d) 脳室ドレナージ
- (e) 腰椎くも膜下腔腹腔短絡術

解答【a】

水頭症の治療は、頭蓋内髄液腔に異常に貯留した髄液を排出することによる。

開頭減圧術は脳浮腫や脳ヘルニアに対して行う姑息的治療であり、水頭症の治療にはならない。

88 一側性末梢性顔面神経麻痺で見られるものは？

- a. 「ラリルレロ」が言えない
- b. 両側のしわ寄せが可能
- c. 対側の鼻唇溝が浅い
- d. 病側の閉眼ができない
- e. 病側の眼裂が狭小化する

解答【d】

一側性末梢神経麻痺では、病側の額のしわ寄せ不可、閉眼不可(兔眼)、眼裂拡大、鼻唇溝の浅化、口角下降が見られる。

ラリルレロが言えないのは、舌下神経障害によるもの。

89 .最近性格が変わり、葬式で大勢の前で笑ったりするようになったとかうんぬんかんぬん。診察室でも医師に対する返答はいい加減。他のものに注意が行くようで、動きまわっている。もっと長文でいろいろエピソードありましたが、あきらかにピック病を示唆する所見でした。

- a. 脳炎
- b. 脳梗塞
- c. ピック病
- d. 慢性硬膜下血腫
- e. アルツハイマー病

解答【c】

Pick 病では、初期に人格変化(欲動的脱抑制、自発性減退)が、中期には人格変化の進行、行動変化(思考怠惰、無頓着、非協力的)、常同行動が見られ、末期には精神荒廃が著しく、無動、無言、寝たきり、植物状態に至る。

本症例の症状に合致しているので c を正解としてよいと思われる。

90 構音障害を呈さないのはどれか？

- a 周期性四肢麻痺
- b 筋萎縮性側索硬化症
- c Wilson 病
- d 多発性脳梗塞
- e 脊髄小脳変性症

解答【a】

周期性四肢麻痺では発作性に四肢近位筋の弛緩性麻痺をきたす。

ALS、Wilson 病、脳梗塞、脊髄小脳変性症では構音障害をきたす。

91 次のうち正しいものを選べ

- a. 脳梁は～と～をつなぐ。
- b. 内包は～と～をつなぐ。
- c. 扁桃体は側頭葉にある。
- d. 海馬は～
- e.

解答【c】

a: 脳梁は左右大脳半球をつなぐ。

b: 内包は大脳皮質運動野と脳幹をつなぐ。

c: 扁桃体は側頭葉内側に存在し、情動反応の処理と記憶において主要な役割を持つ。

d: 海馬は大脳辺縁系の一部であり、記憶や空間把握において主要な役割を持つ。

92 レビー小体病で見られないものはどれか。

- a.眼球垂直運動障害
- b.幻視
- c.寡動
- d.起立性低血圧
- e.妄想

解答 【a】

Lewy小体型認知症

主症状：進行性認知症、幻視

随伴症状：精神症状(幻視、妄想、抑うつ症状の変動)、パーキンソニズム(動作緩慢、歩行障害など)、自律神経症状(立ちくらみ、排尿障害、便秘など)

93 脳梗塞患者のMRI 画像：左後頭葉領域にT2high  
閉塞血管はどれか？

- a.後大脳動脈
- b.中大脳動脈
- c.前大脳動脈
- d.  
内頸動脈
- e.眼動脈

解答 【a】

84の類題。



94 メランコリー型の気分障害で関係が深いものはどれか？2つ選べ。

- a.早朝覚醒
- b.朝方抑うつ
- c.過眠、過食
- d.緊張病症状
- e.急速変化

解答【a,b】

メランコリー型気分障害とは、大うつ病エピソードについて使われる。すべての活動に関する興味、喜びの消失、通常快適に感じられる刺激に対する反応の消失が存在することが前提。

種々の活動や刺激によって気分は変動しないのに加えて、抑うつ気分・朝方に悪化する日内変動・早朝覚醒・精神運動制止・食欲不振、体重減少・罪責感の6項目中3項目がそろっていることが条件である。

96 Parkinson病でみられる症状二つ選べ

- a.鶏歩
- b.筋痙縮
- c.抑うつ
- d.無言無動
- e.嗅覚低下

解答【c,d】

Parkinson病では、

- ・錐体外路兆候：無動・筋強剛(筋固縮)・静止時振戦・姿勢反射障害
- ・自律神経障害：慢性便秘・脂漏性顔貌・排尿障害・起立性低血圧
- ・神経精神症状：うつ症状・認知症

が症状としてみられる。よってc,dが正解。筋痙縮は錐体路症状であり、錐体外路症状である筋固縮とは異なるものであることに注意。

【補足：eについて。アルツハイマー病と嗅覚低下、あるいはParkinson病と嗅覚低下の関係は現在話題となっているところです。東北大学医学部神経内科のHPでは、「パーキンソン病症例の9割に於いて嗅覚低下がみられることが知られている」とあり、これについて研究しているみたいなので、eを正解とすべきでしょう。dは無動無言症のことを言っていると思われます。これはParkinson病とは無関係。】

97 問題文覚え忘れました。確か正しいもの2つ選べ。

- a.多発性筋炎 - 心伝導障害
- b.筋緊張型ジストロフィー - 耐糖能障害
- c.Duchenne型ジストロフィー - うっ血性心不全
- d.低カリウム性周期性四肢麻痺 - 甲状腺機能低下
- e.ステロイドミオパチー - 血清クレアチニンキナーゼ高値

解答【a,b,】

正しいものとして。

a:正しい。多発性筋炎では心病変として、不整脈、心筋炎、心嚢炎がある。

b:正しい。

c: .Duchenne型ジストロフィーでは心病変としてAV block がある。

d:低K性周期性四肢麻痺は甲状腺機能亢進症、低K性利尿薬、消化管からの喪失(嘔吐、下痢)、腎疾患(原発性アルドステロン症、尿細管性アシドーシス、Bartter症候群)などから二次的に起こりうる。

e:ステロイドミオパチーでは血清CK値の上昇はない。

【補足：間違いを選べでd/eが正解なのではないでしょうか。cは正しいです。出典書くのめんどいですが、いろんなとこに書いてあります。】

98.側頭葉てんかんについて正しいものを2つ選べ

- a. 自動症
- b. バルプロ酸が効果あり
- c. 四肢に強直間代発作を生じる
- d. 不安、不快な臭いなどの前兆がみられる
- e. 脳波は3Hz spike & wave

解答【a,d】

- a:正しい。自動症とは口をもぐもぐさせたり、その場にそぐわない異常行動をすること。
- b:バルプロ酸は強直間代発作、欠神発作、ミオクロニー発作に用いる。側頭葉てんかんは複雑部分発作であり、カルバマゼピンが1st choice。
- c:側頭葉てんかんは複雑部分発作。
- d:正しい。前兆として性格変化(易怒など)、精神神経症状も伴うことがある。睡眠で賦活される。
- e:脳波は側頭葉を中心としたspike&wave。3Hz spike & waveは欠神発作に特徴的。

99.失語について

- a.Broca失語では言語理解は必ず障害されない。
- b.Wernicke失語は正確に話す。
- c.普通、読み書きもできなくなる。
- d.Broca失語は頭頂葉の障害である。
- e.Broca失語は右片麻痺を伴う

解答【c,e】

- a:Broca失語では言語理解は良いが、言語表出が障害されている。理解も侵されるが、発語よりは比較的まし。
- b: Wernicke失語は発話は流暢であるが、理解不能な内容、言語が多い。
- c:Broca失語では言語復唱や文字の音読ができず、自発書字や書き取りも障害される。  
Wernicke失語では書き取りは不能、書字に誤りが多く、文字の理解も悪い。
- d:Broca失語は左側前頭葉下前頭回の障害である。Wernicke失語は側頭葉上側頭回の障害である。
- e:右利きの人では広範囲の脳梗塞による右片麻痺にBroca失語は合併しやすい。

100.レビー小体型認知症で見られるものを2つ選べ。

a 幻視

b 失語

c けいれん

d 認知の変動

e 垂直性眼球運動障害

解答【a, d】

92の類題。症状は変動しやすい。